

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	社会科学		授業科目名	政治		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	35	対応 D P	1、3、5
担当講師	夕向政広	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
原理や仕組みを学習することで、社会の諸課題を把握することができ、公務員試験問題にも対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
民主政治の原理・仕組み、国際社会における日本の現状を把握し、基本事項について説明することができる。 基本事項を理解することで、日本社会や国際関係における諸課題について説明することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1 ～ 2 2 コマ目	現代の政治 ～民主政治の基本原理と日本国憲法～					
2 3 ～ 2 8 コマ目	現代の政治 ～国際政治～					
2 9 ～ 3 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版社会科学テキスト類一式						
〔履修にあたっての留意点〕						
なし						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	社会科学		授業科目名	経済		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	35	対応 D P	1、3
担当講師	井上雄	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
原理や仕組みを学習することで、社会の諸課題を把握することができ、公務員試験問題にも対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
経済の原理・仕組み、国際社会における日本の現状を把握し、基本事項について説明することができる。 基本事項を理解することで、日本社会や国際関係における諸課題について説明することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1 ～ 2 2 コマ目	現代の経済 ～現代経済の仕組みと特質～					
2 3 ～ 2 8 コマ目	現代の経済 ～国民経済と国際経済～					
2 9 ～ 3 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版社会科学テキスト類一式						
〔履修にあたっての留意点〕						
なし						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	人文科学		授業科目名	世界史		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	45	対応D P	1
担当講師	夕向政広		実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択	
〔授業のねらい・概要〕 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事情について、地理的条件などと関連付けながら理解する。 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連などを理解する。						
〔到達目標〕 時代の流れを正しく理解し、関連事項を記憶することで幅広い教養を身につけ公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～2コマ目	古代					
3～6コマ目	ギリシャ世界とローマ帝国					
7～10コマ目	中世ヨーロッパ世界					
11～14コマ目	近代ヨーロッパの形成					
15～21コマ目	中国史					
22～23コマ目	イスラム世界の形成と発展					
24～30コマ目	市民革命					
31～36コマ目	ヨーロッパ諸国の東進					
37～43コマ目	現代社会					
44～45コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版人文科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕 授業終了後に復習プリントを配布するので活用可						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

(様式1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	人文科学		授業科目名	日本史		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	95	対応D P	1
担当講師	鱒沢	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連つけながら総合的に捉えて理解する。						
〔到達目標〕 時代の流れを正しく理解し、関連事項を記憶することで幅広い教養を身につけ公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～2コマ目	原始時代					
3～6コマ目	古墳前期					
7～12コマ目	平安時代					
13～17コマ目	鎌倉時代					
18～22コマ目	室町時代・安土桃山時代					
23～27コマ目	江戸時代					
28～35コマ目	明治時代					
36～42コマ目	現代					
43～45コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版人文科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	人文科学		授業科目名	地理		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	35	対応 D P	1 , 3
担当講師	畠山真司	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 世界各国の特徴を気候や地形、地誌の観点から理解し、公務員試験の問題にも対応できるようになる。						
〔到達目標〕 地理に関わる諸事象（気候、地形、文化、作物、地誌）を把握し、世界の諸地域の特色や課題を理解できる。 地理に関わる用語の意味だけでなく、世界地図上での位置や分布、場所まで理解することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1 ～3コマ目	日本の地誌					
4コマ目	時差、地図法					
5～9コマ目	ケッペンの気候区分、土壌					
10～14コマ目	地形					
15～30コマ目	世界の地誌					
31～35コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版人文科学テキスト類一式 レジュメプリント、新詳高等地図						
〔履修にあたっての留意点〕 なし						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	人文科学		授業科目名	国語		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	通年		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	25	対応 D P	1・3
担当講師	土川律子	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
文章の読解及び漢字の読み書き、またそれがわからない場合の調べ方、求められるテーマに沿った作文ができるようになる。						
〔到達目標〕						
漢字や熟語表現を調べて、増やす。文章を正しく理解する。論理的な文章を書ける。編集する。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1～5	漢字の読み書き、ことばの意味の調べ方。文章読解。					
6～10	漢字の読み書き、語彙力強化。文章の書き方。					
11～15	漢字の読み書き、語彙力強化。評論文の読解。論理的な文章を書く。					
16～20	漢字の読み書き、語彙力強化。小説文の読解。自己を表現する文章を書く。					
21～24	漢字の読み書き、語彙力強化。作文の編集。小論文対策。					
25	考査					
〔教材・テキスト等〕						
プリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
〔備 考〕						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	数学		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	25	対応 D P	1、3
担当講師	実務教員 ・ 一般教員		分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
「数学Ⅰ」「数学A」の基本的な法則を理解し、計算技能を習熟させることで、事象を数学的に考察し処理することができ、それらを活用して公務員試験問題にも対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
数と式、図形と計量、1次および2次関数について、その特徴を理解し、事象を数学的に捉えることができる。既習の定理や計算の方法と関連付けながら、問題を解決することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1コマ	平方根と式の値					
2コマ	2次方程式					
3～4コマ	1次関数					
5～12コマ	2次関数					
13～18コマ	三角比					
19コマ	絶対値					
20～25コマ	演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
前時のレジュメプリントを復習し、授業に参加すること						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	図形		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義・演習・実習		授業時間数	25	対応 D P	1
担当講師	玉山雄也	実務教員・一般教員	分類	必修・選択必修・自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 「数学A図形の性質」の内容を原則として、平面図形や空間図形の性質についての理解を深め、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕 平面図形や空間図形の性質を把握し、示された図形について、定理や公式を用いて長さや面積などを求めることができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1 ～ 5 コマ目	三角形の性質					
6 ～ 1 0 コマ目	円の性質					
1 1 ～ 1 5 コマ目	空間図形の性質					
1 5 ～ 2 0 コマ目	三平方の定理					
2 0 ～ 2 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕 授業終了後に復習プリントを配布するので活用可						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

(様式1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	物理		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	前期		
授業方法	講義・演習・実習		授業時間数	25	対応DP	1
担当講師	井上 雄	実務教員	一般教員	分類	必修・選択必修・自由選択	
〔授業のねらい・概要〕						
「物理基礎」の内容を原則として、物体の運動や身近に起こる現象を理解し、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
身近に起こる現象を把握し、物理の知識を用いて、説明したり、設問に解答できる。 物体の運動等の法則を理解し、計算を用いて測定できる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1～13コマ	物体の運動とエネルギー					
14～20コマ	様々な物理現象とエネルギーの利用					
21～25コマ	問題演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
なし						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	化学		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	25	対応 D P	1
担当講師	玉山雄也	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 「化学基礎」の内容を原則として、身近な物質に関する原理・法則を理解し、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕 身近な物質に関する原理を把握し、化学の基本事項について、説明したり分類したりすることができる。 身近な物質に関する法則を把握し、化学現象について、計算を用いて結果を予測することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1 ～ 7 コマ目	化学と人間生活					
8 ～ 1 4 コマ目	物質の構成					
1 5 ～ 2 1 コマ目	物質の変化とその利用					
2 2 ～ 2 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕 授業終了後に復習プリントを配布するので活用可						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	生物		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	25	対応 D P	1
担当講師	玉山雄也	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
「生物基礎」の内容を原則として、多種多様な生物や生物現象に関する概念や規則性を理解し、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
多種多様な生物や生物現象に関する概念や規則性を把握し、生物の基本事項について、説明したり分類したりすることができる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1 ～ 7 コマ目	生物の特徴					
8 ～ 1 4 コマ目	ヒトの体の調節					
1 5 ～ 2 1 コマ目	生物の多様性と生態系					
2 2 ～ 2 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
授業終了後に復習プリントを配布するので活用可						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

(様式 1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	自然科学		授業科目名	地学		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1 年次前期		
授業方法	講義・演習・実習		授業時間数	25	対応 D P	1
担当講師	杉山 了三	実務教員・一般教員	分類	必修・選択必修・自由選択		
〔授業のねらい・概要〕						
「地学基礎」の内容を原則として、地球や地球を取り巻く環境に関する原理や法則を理解し、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕						
地球や地球を取り巻く環境に関する原理や法則を把握し、地学の基本事項について、説明したり分類したりすることができる。						
〔成績評価の方法・基準〕						
・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕						
なし						
授業計画・内容						
1 ～ 1 0 コマ目	地球のすがた					
1 1 ～ 2 0 コマ目	変動する地球					
2 1 ～ 2 5 コマ目	問題演習					
〔教材・テキスト等〕						
実務教育出版自然科学テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕						
なし						
〔実務教員の実務経験〕						
なし						
〔備 考〕						
なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	一般知能	授業科目名	判断推理		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防	開講期間	前期		
授業方法	講義・演習・実習	授業時間数	45	対応DP	1
担当講師	玉山 雄也	実務教員・一般教員	分類	必修・選択必修・自由選択	
〔授業のねらい・概要〕					
「論理的思考」「空間把握力」を高めることで、公務員試験初級レベルの問題を解くことができるようになる。					
〔到達目標〕					
定期試験における正答率80%を達成できる。 模擬試験および本試験における正答率が70%を達成できる。					
〔成績評価の方法・基準〕					
・定期試験（80%）・受講態度（20%）					
〔授業時間外に必要な学修内容〕					
・定期的に課題を与えますので、家庭学習を実施をしてください。					
授業計画・内容					
1～25コマ目	課題処理				
26～45コマ目	空間把握				
〔教材・テキスト等〕					
実務教育出版「一般知能テキスト」「一般知能演習ブック」 レジュメプリント					
〔履修にあたっての留意点〕					
なし					
〔実務教員の実務経験〕					
なし					
〔備 考〕					
なし					

(様式1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	一般知能		授業科目名	数的推理		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	前期		
授業方法	講義・演習・実習		授業時間数	45	対応DP	1
担当講師	玉山 雄也	実務教員	一般教員	分類	必修・選択必修・自由選択	
〔授業のねらい・概要〕 「数学知識」「論理的思考」を高めることに努め、公務員試験問題に対応できるようになる。						
〔到達目標〕 「論理的思考」を高め、問題で問われている内容を理解し、計算から解答を導くことができる。 「数学知識」を高め、場合の数や確率の問題の解答を導くことができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～5コマ	整数					
6～15コマ	方程式					
16～30コマ	速さ					
31～40コマ	場合の数・確率					
41～45コマ	問題演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版一般知能テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕 公務員試験において重要科目であることを理解して臨むこと						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	一般知能		授業科目名	資料解釈		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	20	対応 D P	1、3
担当講師	実務教員 ・ 一般教員		分類	必修	選択必修 ・ 自由選択	
〔授業のねらい・概要〕 表やグラフで与えられた数値に対して、割合の考え方をを用いて分析することができ、それを活用して公務員試験問題にも対応できるようになる。						
〔到達目標〕 表やグラフの特徴を理解し、与えられた資料のから読み取れる内容を素早く判断することができる。 与えられた数値に対して、煩雑な計算を用いずに処理、分析して、問題を解決することができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・定期試験（80％）・受講態度（20％）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～5コマ	資料解釈基礎					
6コマ	選択肢検証方法					
7～8コマ	演習1～2 一般的な数表					
9～10コマ	演習3～4 一あたりの量					
11～12コマ	演習5～6 平均、指数					
13～14コマ	演習7～8 総数付構成比、特殊なグラフ					
15～20コマ	総合演習					
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版一般知能テキスト類一式 レジュメプリント						
〔履修にあたっての留意点〕 公務員試験において重要科目であることを理解して臨むこと						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	模擬試験	授業科目名	公務員・学内模試		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防	開講期間	前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習	授業時間数	60	対応DP	1
担当講師	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 これまでに学習した内容を用いて、応用問題が出題されたときにも自ら考え解答を導き出せるようになる。					
〔到達目標〕 各授業で学んだことを活かして、問題に解答することができる。 応用問題が出題された際に、学んだことを元に問題内容を理解し、解答を推測することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 ・模擬試験平均得点（100%）					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし					
授業計画・内容					
1～60コマ	模擬試験				
〔教材・テキスト等〕 実務教育出版実施 模擬試験					
〔履修にあたっての留意点〕 なし					
〔実務教員の実務経験〕 なし					
〔備 考〕					

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	模擬試験	授業科目名	合格答練		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防	開講期間	前期		
授業方法	講義・ <u>演習</u> ・実習	授業時間数	60	対応DP	1
担当講師	実務教員・ <u>一般教員</u>	分類	<u>必修</u> ・選択必修・自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 これまでに学習した内容を用いて、応用問題が出題されたときにも自ら考え解答を導き出せるようになる。					
〔到達目標〕 各授業で学んだことを活かして、問題に解答することができる。 応用問題が出題された際に、学んだことを元に問題内容を理解し、解答を推測することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 ・模擬試験平均得点（100%）					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし					
授業計画・内容					
1～60コマ	本試験過去問演習				
〔教材・テキスト等〕 本試験過去問					
〔履修にあたっての留意点〕 なし					
〔実務教員の実務経験〕 なし					
〔備 考〕					

(様式1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	模擬試験	授業科目名	知能/総合演習		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防	開講期間	前期		
授業方法	講義・ <u>演習</u> ・実習	授業時間数	150	対応DP	1
担当講師	実務教員・ <u>一般教員</u>	分類	<u>必修</u> ・選択必修・自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 これまでに学習した内容を用いて、応用問題が出題されたときにも自ら考え解答を導き出せるようになる。					
〔到達目標〕 各授業で学んだことを活かして、問題に解答することができる。 応用問題が出題された際に、学んだことを元に問題内容を理解し、解答を推測することができる。					
〔成績評価の方法・基準〕 ・受講態度（100%）					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし					
授業計画・内容					
1～150コマ	問題演習				
〔教材・テキスト等〕 本試験過去問 レジュメプリント					
〔履修にあたっての留意点〕 なし					
〔実務教員の実務経験〕 なし					
〔備 考〕					

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	総合実践		授業科目名	総合実践		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	前期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習		授業時間数	40	対応DP	2、5
担当講師	玉山 雄也	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 グループワークやディスカッションを通し、集団の中での自分自身の役割を理解し、適切な行動に繋がられるようになる。						
〔到達目標〕 ・グループ内で積極的な意見交換ができる。 ・グループ活動において、指示を待つだけでなく、自ら考え適切な行動を取ることができる。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・受講態度（90%） ・課題提出（10%）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～5コマ目	オリエンテーション					
6～15コマ目	グループディスカッション					
16～40コマ目	グループワーク・プレゼンテーション					
〔教材・テキスト等〕 なし						
〔履修にあたっての留意点〕 なし						
〔実務教員の実務経験〕 なし						
〔備 考〕 なし						

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	卒業研究	授業科目名	卒業研究		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防	開講期間	後期		
授業方法	講義 ・ 演習 ・ 実習	授業時間数	60	対応DP	1, 2, 3, 4, 5
担当講師	玉山 雄也	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択	
〔授業のねらい・概要〕 地域や社会を明るく将来にするための方策をこれまで培ってきた知識や経験をもとにアイデアを生み出し、具現化できるようにする。					
〔到達目標〕 ・地域課題、社会問題に関心を持ち、主観的な解決案を考えることが出来る。 ・客観的なデータ等を調査した上で、主観的な方法で思いついた解決策が適切であるのか判断できる。					
〔成績評価の方法・基準〕 ・課題提出（80％）・プレゼンテーション（20％）					
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし					
授業計画・内容					
1～6コマ目	テーマ選択				
7～30コマ目	テーマ研究・フィールドワーク				
31～36コマ目	中間報告会				
37～54コマ目	テーマ研究・フィールドワーク・レポート作成・プレゼンテーション準備				
55～60コマ目	プレゼンテーション（最終報告会）				
〔教材・テキスト等〕 なし					
〔履修にあたっての留意点〕 なし					
〔実務教員の实務経験〕 なし					
〔備 考〕 なし					

(様式1)

授業シラバス

MCL盛岡公務員法律専門学校

単位名	P C スキル		授業科目名	PC基礎		
所 属	公務員専攻科 行政・警察消防		開講期間	1年後期		
授業方法	講義 ・ 演習 実習		授業時間数	40	対応 D P	1
担当講師	玉山雄也	実務教員 ・ 一般教員	分類	必修 ・ 選択必修 ・ 自由選択		
〔授業のねらい・概要〕 Windowsパソコン及びExcelの基本的な操作ができるようになる。						
〔到達目標〕 パソコンの基本操作ができるようになる。Excelが使えるようになる。検定試験合格(70/100で合格)。						
〔成績評価の方法・基準〕 ・検定試験（90%）・受講態度（10%）						
〔授業時間外に必要な学修内容〕 なし						
授業計画・内容						
1～15	Excel基礎: Excelの基本、データ編集、表編集、グラフ、関数、データベース					
16～30	Excel応用: 関数、グラフ、データベース、データ分析、マクロ					
31～38	Excel問題演習					
39～40	Excel検定					
〔教材・テキスト等〕 プリント、問題集						
〔履修にあたっての留意点〕						
〔実務教員の実務経験〕						
〔備 考〕						